

リハテック研究会 臨時例会講演「橋梁維持管理の今後の流れ」

概況報告

日時：平成 29 年 3 月 14 日（火）14 時～16 時

場所：宇部市 常盤工業会館

講師：米国ペンシルバニア州ベツレヘム リーハイ大学

土木環境工学科 Dan M. Frangopol 教授

演題：橋梁維持管理の今後の流れ

参加者：山口県内の自治体、コンサルタント、維持管理施工企業などの会員約
30 名

配布資料：発表論文 2 点

概要：研究会会長 宮本山口大学名誉教授の挨拶、講師及び

早稲田大学社会環境工学科 秋山教授の紹介

講師が研究している分野（橋、道路、鉄道、運河などのインフラ）、船舶
等の現況、特に米国における橋梁の紹介

ライフサイクルマネジメントの検討、調査の項目、手法の解説

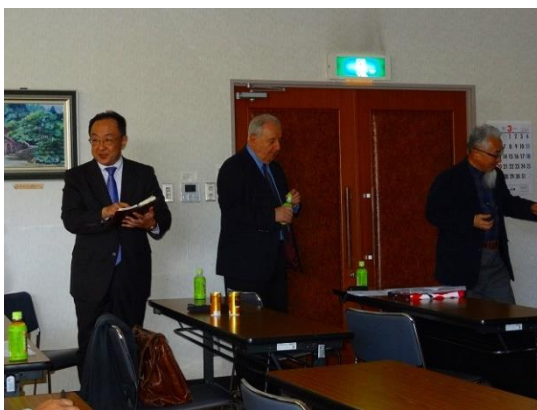
橋梁のシステムのモデル化と各種検討概要

レジリエンスを目的とした橋梁ネットワークの最適化手法とサンタバー
バラでの試検討紹介

参画している各種国際会議など（IABMAS、IALCCE）の紹介

区切り毎の秋山教授の概要通訳

会員による質疑応答



左から秋山、フランクポール、宮本各教授



聴講様子